SPECIAL GEAR & ACCESSORIES Y'S GEAR	Majestyタコメーターキット 組付説明書	組付対象機種 YP250 Majesty(4HC,5CG,5GM)

はじめに

お買い上げ誠にありがとうございます。
本書には商品の正しい組付方法と注意事項について説明してあります。性能を充分発揮し、安全にお使いいただくために、本書をよくお読みいただきますようお願い申し上げます。
本書では正しい組み付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

⚠警 告 **取り扱いを誤った場合、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。**

⚠注 意 **取り扱いを誤った場合、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。**

要　　点 正しい操作の仕方や点検整備上のポイントを示してあります。

ヤマハサービスマニュアル［4HC-28197-00（全車種）、5GM-28197-05（5GM系※のみ）］を参照してください。

※本書では、YP250の各車種を以下の名称で表記しています。

- 4HC系：1995年8月～1999年8月生産モデル（4HC1～4HC5）リアドラムブレーキ仕様
- 5CG系：1997年10月～1999年8月生産モデル（5CG1～5CG4）リアディスクブレーキ仕様（ABSを含む）
- 5GM系：1999年10月生産モデル～（5GM1～）

構　成　部　品

[Q5K-YSK-002-V01（スタンダードハンドル用）]

工数：0.7h

No	品名	部品番号	数量
①	タコメーターAss'y	巻末の補修パーツ表参照	1
②	メーターステー2		1
③	メーターステー3		1
④	フランジボルト、グリーンM6×12	95027-06012	1
⑤	フランジナット M6用	95707-06500	1
⑥	ウエルナット M5	90179-05523	3
⑦	スクリュー M5×20	98907-05016	3
⑧	クランプ（SKB3MC）ブラック	90465-13355	2
⑨	グロメット	90480-13398	1
⑩	サブリードワイヤー		1
⑪	コネクター		1

[Q5K-YSK-002-V02（ネイキッドハンドル用）]

工数：0.5h

No	品名	部品番号	数量
①	タコメーターAss'y	巻末の補修パーツ表参照	1
②	ボタンヘッドボルト M10×20黒	90109-10748	1
③	ホルダー	Q5K-YSG-023-013	1
④	メーターステー1		1
⑤	クランプ（SKB3MC）ブラック	90465-13355	4
⑥	サブリードワイヤー		1
⑦	コネクター		1

⚠注 意

- **本キットは、オートバイに関する整備上の一般的な知識および技能を有する方（販売店、整備業者）が組み付けることを前提としております。それ以外の方が組み付けを行なうと知識不足、技能不足のため、トラブル、機械破損などの原因となることがありますので、販売店に組み付けを依頼してください。**
- **作業は安定した平坦な場所で行ない、車体を確実に支えることが可能なスタンドを使用してください。**

作業に取りかかる前に

●ハンドルアッパーカバー（スタンダードハンドル車のみ）、カウリングボディー、モール1、フィラーカバー、サイドカバーモール2、マット（右）、カバー2、（右マット下）をあらかじめ取り外しておきます。
（4HC/5CG系・・・4HC-28197-00、5GM系・・・5GM-28197-05 点検・調整編　カバー類の脱着　参照）
●部品名称、イラストなどは5GM系のものですが、特に注記があるもの以外は4HC、5CG系も同様の方法で取り付けてください。

⚠警 告

作業前、メインスイッチをOFFの位置にし、必ずバッテリー㊀リード線を外しておいてください。

スタンダードハンドル仕様（Q５K-YSK-002-V01）の取付方法

§1、サブリードワイヤーの結線

1 サブリードワイヤー⑩の橙色のリード線（図中＊印）を、＜図1＞のようにして車体の内側を通します。

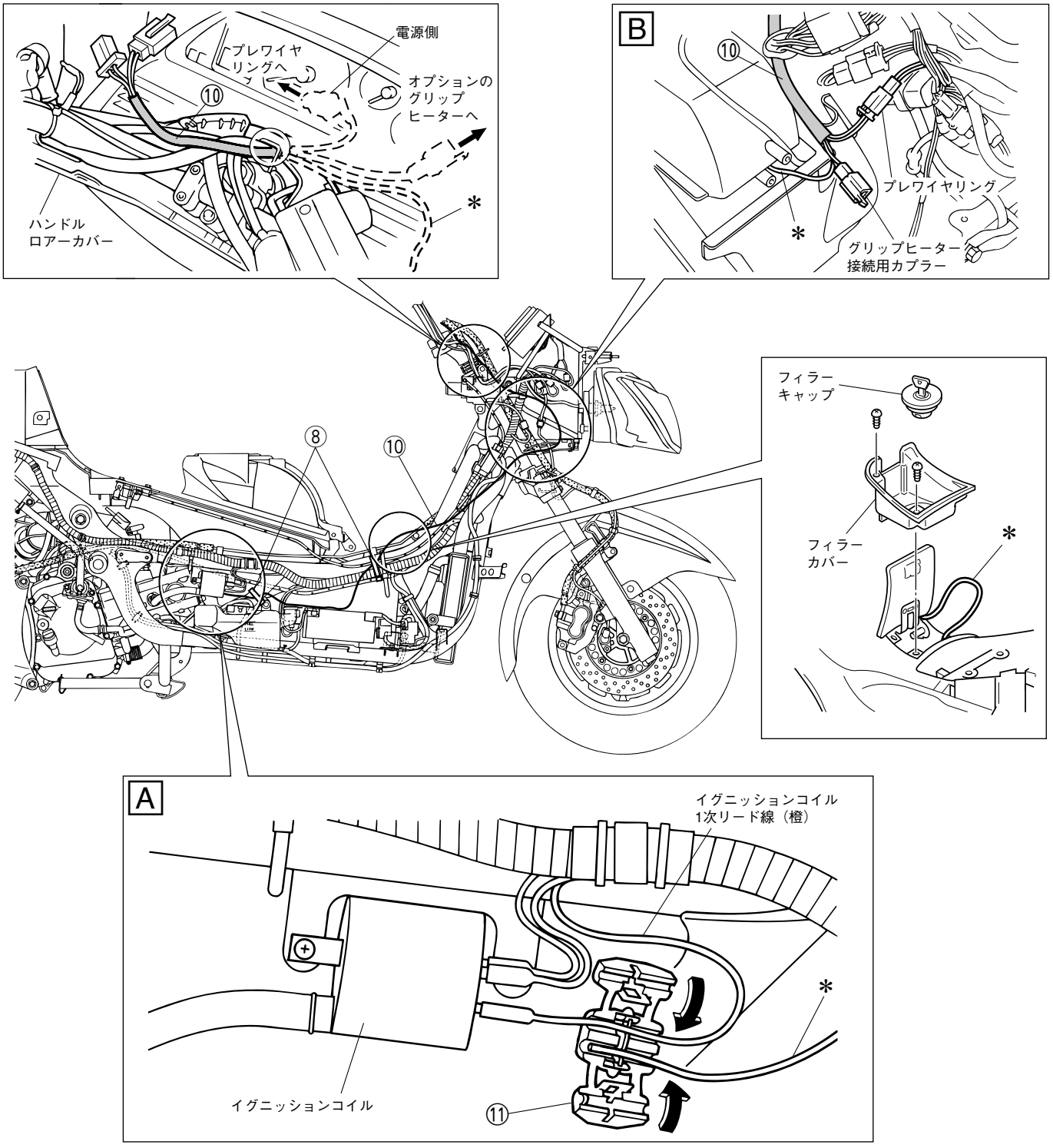
2 リード線を、イグニッションコイル1次⊕リード線とA図のようにコネクター⑪で結線します。

3 サブリードワイヤー⑩の電源側カプラーを、B図のように車体のプレワイヤリングと接続します。

⚠注 意

- **リード線を通すときは、他の配線類を傷つけないように注意し、折り曲げ、ねじれ、張りすぎ、他のケーブル類との巻きつきがないよう充分余裕をもたせてください。**
- **4HC系初期（'95,'96）モデルにはプレワイヤリングがありません。取り付けには配線の加工が必要ですので、お買い上げの販売店にご相談ください。**
- **グリップヒーター装着車は、サブハーネスのグリップヒーター接続用カプラーに接続します。**

＜図1＞（図1は全て5GM型のものです。4HC、5CG型の場合は、メインハーネスに沿わせて配線してください。）

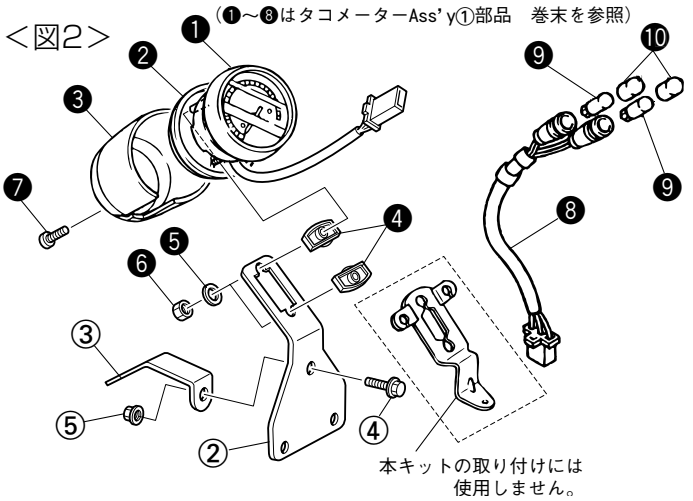


§2.メーターおよびステーの仮組み

1 タコメーターAss'y①を分解し、メーターステー❽をキットのメーターステー2②と交換します。<図2>

2 メーターステー2②とメーターステー3③は、手でナット⑤を締め付けます。<図2>

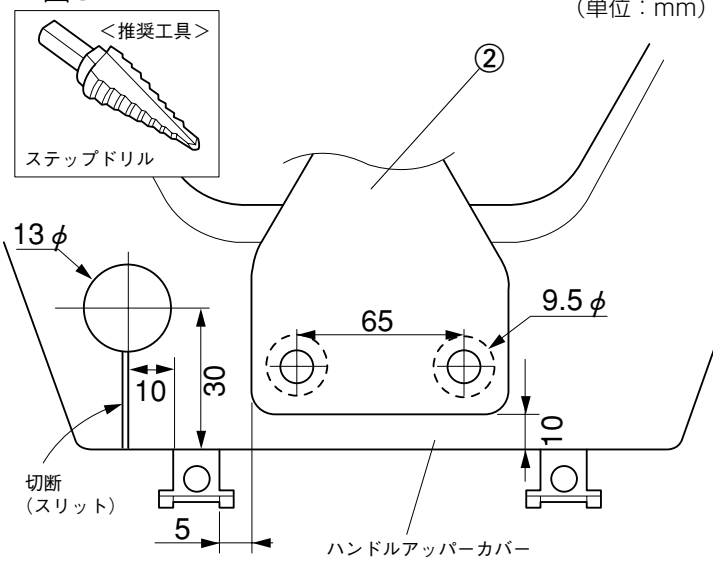
<図2>



§3.ハンドルアッパーカバーの加工

1 ハンドルアッパーカバー に、メーターステー2②の取り付け穴2ヶ所を<図3>のように加工します。

<図3>



要　点

- 穴開け加工は、1ヶ所開けるごとにメーターステー2②を、ウエルナット⑥、スクリュー⑦で仮組みし、次の穴開け位置をマーキングして行なうようにすると正確に仕上がります。
- 穴開け工具としてステップドリル（ホームセンターなどでお買い求めいただけます。）を使用しますと、よりきれいに正確に作業できます。

⚠注 意

穴開けは正確に行なってください。穴が大きいとウエルナット組み付け時に空回りしたり、組み付けできても走行中にメーターステーが外れるおそれがあります。

2 §2でメーターステー3③と合体したメーターステー2②をウエルナット⑥、スクリュー⑦でハンドルアッパーカバーに仮付けし、前側の穴開け位置（メーターステー3③の取付穴）をマーキングします。

3 メーターステー2②を取り外し、ハンドルアッパーカバーのマーキングした位置にφ9.5の穴を開けます。

§4.メーターの取り付けと結線

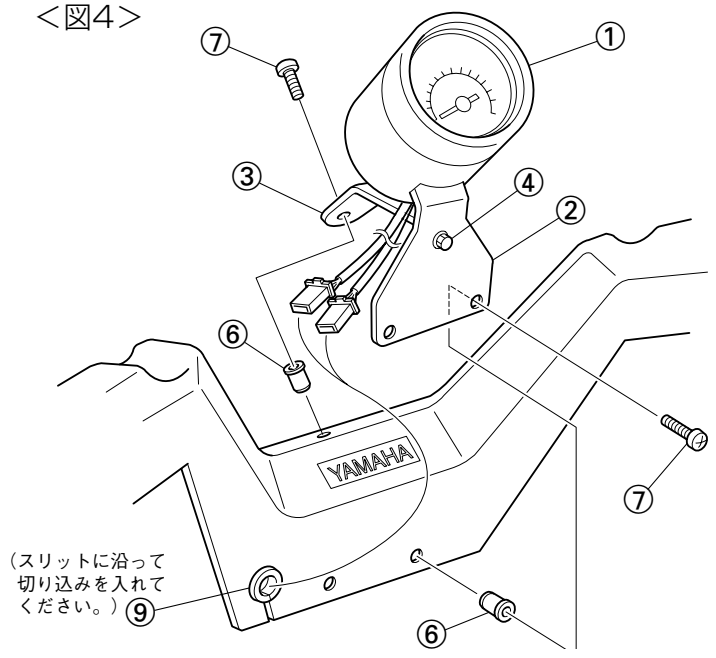
1 タコメーターAss'y①、メーターステー2②、メーターステー3③をハンドルアッパーカバーに取り付けます。<図4>

2 ④のボルトを本締めします。

3 グロメット⑨を取り付け、§3の1で加工したスリット部に沿ってカッターなどで切り込みを入れます。

4 タコメーターAss'y①のカプラーをグロメット⑨に通します。

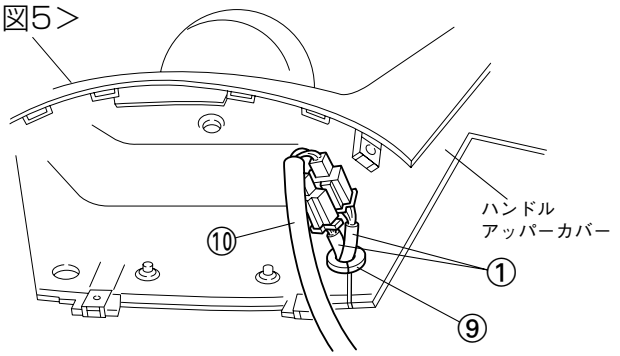
<図4>



5 タコメーターAss'y①とサブリードワイヤー⑩のカプラーを<図5>のようにハンドルアッパーカバーの裏側で結線します。

6 ハンドルアッパーカバー、カウリングボディー、モール1、カバー2、マット（右）、サイドカバーモール2を元のように組み付けます。
（📖4HC/5CG系・・・4HC-28197-00、5GM系・・・5GM-28197-05 点検・調整編　カバー類の脱着　参照）

<図5>

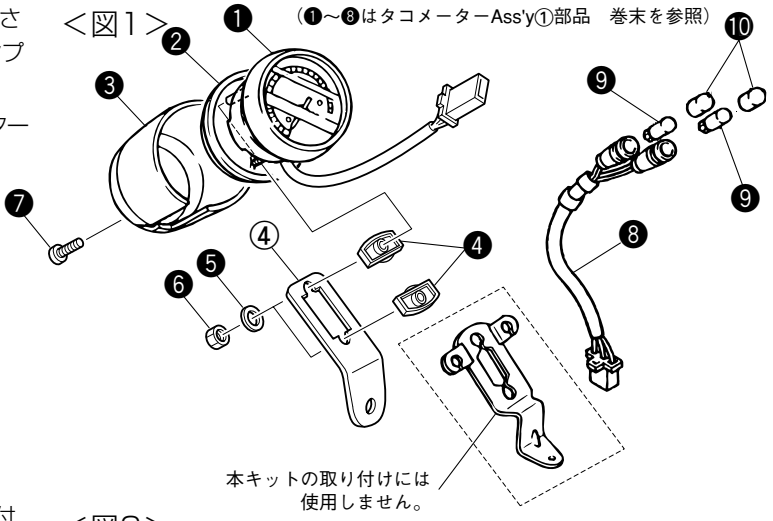


ネイキッドハンドル仕様（Q５K-YSK-002-V02）の取付方法

1.スタンダードハンドル仕様の§１を参照し、配線を行なってください。ただし、サブリードワイヤーは⑥、コネクターは⑦、クランプは⑧とします。

2.タコメーターAss'y①を分解し、メーターステー❽をキットのメーターステー1④と交換します。<図1>

<図1>



3.ホルダー③をハンドルバーに取り付けます。<図2>

4.タコメーターAss'y①、メーターステー4④をホルダー③に取り付けます。<図2>

要　点

イラストは取り付けの一例です。ハンドル中央より右側の見やすい位置、角度に取り付けてください。

5.タコメーターAss'y①のカプラーをサブリードワイヤー⑥メーター側カプラーと接続します。<図2>

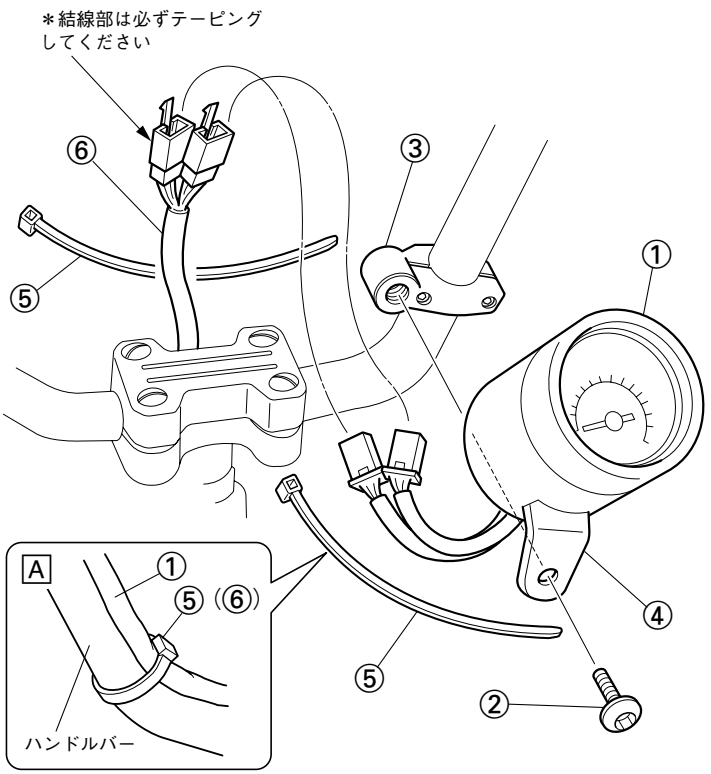
⚠注 意

結線部はビニールテープで必ずテーピングしてください。ショートしたり、水分の侵入によって配線部が損傷するおそれがあります。

6.コード部をクランプ⑤でハンドルバーに固定します。（図Ⓐ）タコメーターの位置に応じて個定位置や、クランプの数を調整してください。

7.カウリングボディー、モール1、フィラーカバー、カバー1、マット（右）、サイドカバーモール2を元のように組み付けます。
（📖4HC/5CG系・・・4HC-28197-00、5GM系・・・5GM-28197-05 点検・調整編　カバー類の脱着　参照）

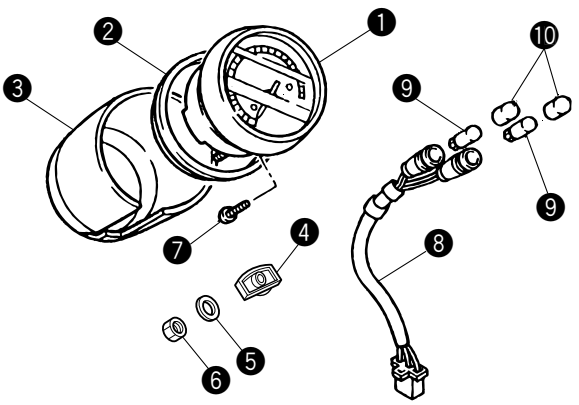
<図2>



補修用パーツについて

タコメーターAss'y①は、アッセンブリーとしての販売は取り扱っておりませんので、表を参照して各部品をお求めください。

No	品名	部品番号	数量
❶	タコメーター	1UF-8354A-00	1
❷	ダンパー	1UF-83541-00	1
❸	タコメーターカバー	1UF-83508-00	1
❹	ダンパー	1FG-83523-00	2
❺	プレートワッシャー	90201-05725	2
❻	ナット	95307-05600	2
❼	タッピングスクリュー	90164-04023	1
❽	ソケットAss'y	1UF-83586-00	1
❾	バルブ 21V−3W	42X-83517-00	2
❿	チューブ	1FK-83535-00	2



販売店様へ　この説明書および本品の取付に際して取り外した部品は 必ずお客様にお渡しください。

お 客 様へ　この説明書は必ずよくお読みの上、お車の取扱説明書および本品の取付に際して取り外した部品と一緒に保管してください。
お車を譲られるときは、この説明書もお渡しください。

〒432-8058　静岡県浜松市新橋町 1103番地
株式会社 **ワイズギア**
TEL 053-443-2180　FAX 053-443-2187